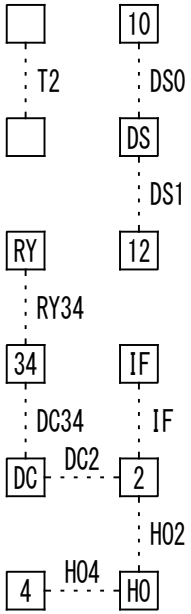

ジャンパ位置 プロット図
(Y-E DATA YD-702D-6639D) S=N/S

1. ジャンパ (ショートピン) の機能概要一覧表 (Y-E DATA YD-702D-6639D)

ジャンパ	機能概要 (「端子 nn」の端子は 34 ピンのピンヘッダ端子を、nn はピン番号を表す)
DS0	端子 10 : DRIVE SELECT 0 入力
DS1	端子 12 : DRIVE SELECT 1 入力
RY34	端子 34 : READY 出力
DC34	端子 34 : DISK CHANGE 出力
DC2	端子 2 : DISK CHANGE 出力
HO2	端子 2 : HIGH DENSITY 出力
HO4	端子 4 : HIGH DENSITY 出力
IF,T2	記録容量モードの切替方法 IF = OFF,T2 = OFF の場合 : FD に合わせ 1MB (720KB) / 2.0MB (1.44MB) を自動切替 IF = ON ,T2 = OFF の場合 : FD 識別後、DENSITY (MODE SELECT) 信号を用いて、 3 モード FDD として動作。信号レベル HIGH = 2.0MB IF = ON ,T2 = ON の場合 : FD 識別後、DENSITY (MODE SELECT) 信号を用いて、 3 モード FDD として動作。信号レベル LOW = 2.0MB IF = OFF,T2 = ON の場合 : FD に合わせ 1MB (720KB) / 1.6MB (1.2MB) を自動切替

本プロット図に記載しているジャンパ端子は、奥側に FD 挿入口を向けた状態で基板表側 (34 ピン端子実装面) を上から見た、見下げ図として記載している。
FDD を反転させて基板裏側を見る場合、ジャンパ端子の配列も反転するので適宜読み替えを行うこと。

工事名称 FDD 動作設定ジャンパ プロット
工 事
設計図
図面名称 ジャンパ設定表 (Y-E DATA YD-702D-6639D)
縮尺 N / S
11
14

試運転の資料館
Library of Shiunten